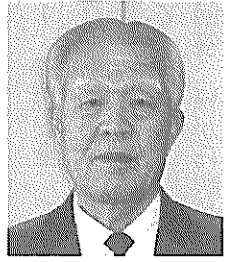


加入自治会数 240 自治会
 加入世帯数 49,805 世帯
 (平成29年3月1日現在)
 発行元 八千代市自治会連合会
 代表者 佐藤元治
 編集 八千代市自治会連合会
 編集委員会

平成29年3月
 第34号

自治連だより

会長あいさし



八千代市自治会連合会 会長 佐藤 元治

自治会連合会会員の皆様には平素から、自治会活動及び地域の活動に対しご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。今回第34号の「自治連だより」は例年どおり市内7地区毎と、自治会連合会役員による市政懇談会の概要を主に掲載いたしました。

市政懇談会とは、各自治会が行政の担当部署と直接書面にて行う「自治会要望」で解決する案件とは別で、その地区全体に関係するよう重要な案件を要望として提出し、行政側から回答を得る場です。特に各自治会長さんには関心と参加意識を強め役立てて頂きたいと考えております。

さて、昨年8月の「八千代ふるさと親子祭り」で、4年ぶりに打ち上げ花火が行われましたが、この「八千代ふるさと親子祭り」には毎年皆様の自治会から多大な募金(寄付金)のご協力を頂いております。また自治会連合会からも実行委員会の役員として参加協力しており、このような面からも八千代の活性化に寄与している事をご報告致します。

さて、本年5月には市長選挙が予定されておりますが、自治会連合会としても注視すべき年であると考えております。今後とも自治会連合会の活動に、ご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

近隣七市会議

浦安、鎌ヶ谷、船橋、市川、松戸、習志野、八千代の七市による住民自治組織代表者会議が平成29年2月9日に八千代市主催でやちよ農業交流センターにおいて開催されました。

今回は「議題①、防災(地震)対策について」「議題②、自治会への加入促進について」ということとで、各市住民自治組織代表者から各8分程度発表があり、その後質問及び意見交換が行われました。議題①については、各市で種々取り組みを行っていること、発表があり、東日本大震災以降、被災地を視察し被災者との交流を続け、また防災活動の先進的な取り組みを行っている松市などへの研修も行い、独自の学習をしている市もありました。議題②については、各市共に素晴らしい取り組みをしていました。ある市では自治会加入促進マニュアルを作成し、加入呼びかけ時の想定問答集が作られており、皆さんがそれを勉強しているとのこと。また、その他の質問で要援護者と民生委員と防災組織との連携について、意見の交換が行われました。

視察研修会

平成28年9月14日(水)に自治会連合会から16名、防犯組合連合会から18名、事務局1名の35名で視察研修を実施しましたので報告いたします。

市役所を出発後、車中で自治会連合会佐藤会長より「防災について」「房総東方沖地震被害想定、食糧備蓄、市防犯備蓄計画について」の講話がありました。防犯組合連合会山口会長より「防犯連の視点から考える災害と防犯について」「災害ボランティアとはについて」の講話がありました。

最初に筑波学園研究所市内にある「防災科学技術研究所」の見学では施設紹介DVDにて説明、大型耐震実験施設の見学。ここはテレビで放映されている家屋耐震実験など民間企業と大学などで共同実験を行う施設でした。次に見学した大型降雨実験施設は、15mmから300mm/毎時の雨を降らせる世界最大級の施設で、主に山崩れ、土石流、洪水災害に関する実験が行われております。

また「筑波宇宙センター」JAXAの見学では日本の宇宙航空開発施設で、DVDによる説明、見学コースでは実物の船外宇宙服の展示から宇宙飛行士養成エリア、宇宙船の実物など見学して日本の宇宙科学の進歩に感銘を受けてきました。このように両会の合同視察研修を通じて、情報交換、協力体制の意識が生まれた充実した視察研修となりました。

また「筑波宇宙センター」JAXAの見学では日本の宇宙航空開発施設で、DVDによる説明、見学コースでは実物の船外宇宙服の展示から宇宙飛行士養成エリア、宇宙船の実物など見学して日本の宇宙科学の進歩に感銘を受けてきました。このように両会の合同視察研修を通じて、情報交換、協力体制の意識が生まれた充実した視察研修となりました。



とに大いに感銘を受けました。

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成28年11月26日(土) 大和田新田下区公会堂
 要望① 大和田西小学校の劣悪な通学路の改善を要望する。
 回答 現地の歩道が狭いことは認識しております。信号付近については、歩道整備に当たり住宅用地の取得を伴うことから、早期の対応は難しいものと考えられます。しかし、学校に隣接する箇所については、学校の用地になっておりますので、教育委員会と協議を行い、通学路の安全対策を検討していきたいと考えております。

5/28 29年度自治会連合会総会のお知らせ
 平成29年度の自治会連合会及び防犯組合連合会の総会は5月28日(日)に八千代市役所内の会議室で行う予定です。

また「筑波宇宙センター」JAXAの見学では日本の宇宙航空開発施設で、DVDによる説明、見学コースでは実物の船外宇宙服の展示から宇宙飛行士養成エリア、宇宙船の実物など見学して日本の宇宙科学の進歩に感銘を受けてきました。このように両会の合同視察研修を通じて、情報交換、協力体制の意識が生まれた充実した視察研修となりました。

宇部科学の進歩に感銘を受けてきました。このように両会の合同視察研修を通じて、情報交換、協力体制の意識が生まれた充実した視察研修となりました。

八千代で生まれた世界の氷 コクボの
ロックアイス
 小久保製氷冷蔵株式会社
 本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)
 ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

ります。現在、植樹帯の除草については、市で年に2回の頻度で実施しております。また、高木については、約3年毎の剪定を実施しております。ツツジの剪定については、ボランティアア団体等にご協力を頂いております。ボランティア団体の高齢化に伴い、やり切れない箇所について市の職員で剪定を実施しております。今後とも、ボランティア団体及び自治会の皆様におかれては、植栽等の管理について可能な範囲内においてご協力を頂ければと考えております。

八千代台地区では現在、下水道浸水被害軽減総合計画を策定しており、平成29、30年度に大和田南小学校の校庭下に調整池を設置し、平成31、32、33年度にその下流に貯留管を敷設する計画をしております。その後、大和田南小学校正門前の浸水軽減策として、この場所の雨水を貯留管に流すための新たな管渠を敷設する計画になっております。

今年度は専門業者が細部までの点検を行う予定です。迅速な対応との要望ですが、国の交付金を活用したの事業のため複数年になります。②市役所のトイレ改修(洋式が少ない) 回答 庁舎の旧館と新館は耐震化を図るため建て替えを検討中です。建て替えの際には、トイレの洋式化を考えています。

①緑が丘駅周辺の市道に点字ブロックの設置を要望 回答 緑が丘駅から高津団地へ向う道路に点字ブロックを設置するには多額の費用がかかるため現段階では難しい。②東洋バス、八千代台新道経由高津団地間の増便と高津団地と医療センター間の新設を要望 回答 東洋バスでは年々利用者の減少と減収で運転手も不足しており、新設や増便は厳しいとの事。

③高津団地5街区とローズタウン周辺の市道の陥没が多く危険、補修を要望 回答 市内一円にて劣化の著しい箇所から補修します。穴埋め等の応急措置は、随時対応します。④大師霊園脇、東葉高速高架下交差点の高速高架下交差点の問題 回答(昨年の回答と同じところは省略) 時差式信号への変更については要望を八千代警察署にお伝えします。

⑤自転車道の設置と緑が丘駅前バス停1に並ぶ人達によるトラブル解消のためにバス停1を移動してほしい。 回答 自転車道は区画整理事業で計画されている用地内では難しいです。今後、既存道路内における自転車通行帯の整備について研究します。バス停に並ぶ人達のトラブルについてはバス会社に伝えました。市もバス会社と改善策を検討します。

⑥296バイパス、新木戸上高野線の開通は? 回答 用地買収が難航しており今後も地権者の方にご協力を頂けるよう努め、早期開通に向けた方策についても併せて検討したいと考えます。

③ 防犯 防犯カメラの設置 回答 自治会独自で設置した防犯カメラの管理費補助について 回答 市が設置してある防犯カメラは鉄道の6つの駅周辺に20台あります。昨年度要望された仲木戸交差点付近へは、間もなく設置の予定です。自治会で設置した防犯カメラに係わる補助は難しいです。

②防犯放送の改善、緑が丘周辺は聞き取りにくい 回答 防犯無線放送を補完する方法は、④八千代情報メールへ登録すると放送内容が配信される。⑤自動電話応答サービスがあり通話料無料です。⑥今後設備を一新して、デジタル化再整備事業として設備の導入に着手しています。

また、歩道の設置・樹木の剪定での要望では、歩道整備の予定はありませんが、U字溝に蓋等を設置して歩行できる空間を整備してまいります。また、法面の竹等の伐採は毎年実施しています。また、通行の支障になる樹木については地権者のご協力を頂きながら管理してまいります。2. 寺台地区県道61号線、八千代西高入口に右折レーンの設置。 回答 県道61号線は、千葉土木事務所所管で、県からは、右折車線設置のための交差点改良には近接する一級河川石神川の改修事業との連携が必要で、一体的な整備が可能となるよう、検討すると聞いています。

要望③ 大和田南小学校正門前の道路冠水対策について。同正門前から給食車両出入り門の先までが、大雨の際は道路が冠水し、溜池状態になり、通行するものが出来ない状態になります。学校側では、道路と学校用地境界に濁流の流入防止策を図っておりますが、歩行者や車両への安全対策はゼロです。速やかな対策をお願いします。

回答 八千代1号幹線沿いの大和田、

平成28年9月25日(日) 高津団地第一集会所

1. 環境安全 ①緑が丘駅前の歩道橋等改修整備について 回答 緑が丘駅前のペDESTリアンデッキは平成30年度の改修に向け事業を進めています。

平成28年11月3日(木) 新島田自治会館

1. 陸地区 桑納5号線道路の整備。(防犯灯及

3. 睦北保育園の全面補修。

5. 睦小学校正門の道路拡幅及び車両通行の改善。 回答 睦小学校の正門付近については、道路の境界査定及び用地確保等を要することから、早期整備は困難であると考えています。

6. 県道61号線大渋滞の為、小池の信号より国際レイスゴルフ場前の道路が迂回になっているため道路の拡幅。 回答 当該路線については、用地確保等を要することから早期整備は困難であると考えています。

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

今後の計画として、市の「第4次総合計画」の「後期基本計画」に「防犯カメラ設置」として、県の補助金を活用しながら5か年で50台の整備を予定しています。昨年度要望がありました「仲木戸交差点」付近への設置につきましては、本年度の整備箇所の一として、1月中旬に耐震改修工事を完了する予定になっております。

次年度以降の設置場所については、警察と協議を行いながら、犯罪が多く発生している箇所や犯人の逃走ルートとなる幹線道路等に重点を置いて、整備を進めます。平成27年10月16日に答申を頂きました。答申内容の概要は、①望ましい学校規模の中での教育活動が行えるようにするために小学校の時期から3校のこどもたちが慣れ親しむ、切磋琢磨し合えるような環境として阿蘇・米本地域の小学校3校を統合した新しい姿での学校を目指す。②阿蘇・米本地域小・中学校が未来を見据え地域の特質を十分活かした小中一貫校「義務教育学校」として新しい教育のありかたを発信する地域となる

1. 阿蘇・米本地区学校適正配置検討委員会答申後の状況と今後の方向性について 回答 平成27年10月16日に答申を頂きました。答申内容の概要は、①望ましい学校規模の中での教育活動が行えるようにするために小学校の時期から3校のこどもたちが慣れ親しむ、切磋琢磨し合えるような環境として阿蘇・米本地域の小学校3校を統合した新しい姿での学校を目指す。②阿蘇・米本地域小・中学校が未来を見据え地域の特質を十分活かした小中一貫校「義務教育学校」として新しい教育のありかたを発信する地域となる

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

阿蘇地区 平成28年11月12日(土) 米本南集会所

ことを期待する。

この答申をうけ教育委員会内での検討、総合教育会議でも検討を行い、阿蘇・米本地域の小・中学校4校を統合し、阿蘇中学校の場所に新しい制度としての小中一貫校「義務教育学校」を創る方向で関係部局と調整しており、調整が終わる次第地域に説明会を行う予定。

2. 米本児童館の解体の件と今後の児童環境保全について

回答 米本児童館は昭和47年の設置で老朽化が進み、また耐震工事も未施工であり解体を検討している。解体時期は当初予定より1年遅らせ平成30年の予定。

廃止後は、放課後こども教室(学校型)の整備を進めることで児童環境を充実させる。

3. 米本南集会所地先山林の樹枝の整枝と道路舗装

回答 樹枝の整枝については地権者に対し剪定の依頼を文書にて行う。

道路の舗装については平成28年度内に傷みの激しい箇所から開始する予定。

4. もえぎ野地区内公園の遊具増設について

いて

回答 当該公園では、遊具・施設間の安全領域の確保が困難であり、また地面が舗装されていることから遊具の増設は難しいと考えられる。

現遊具が老朽化し撤去となる場合に園内遊具のバランスや市内公園の遊具配置状況等を考慮の上で、代替遊具の配置について検討し、幅広い年齢層の楽しめる公園となるよう努めたいと考える。

5. 米本第一公園と米本南小学校に繋がる歩道橋の調査と補修

回答 市内すべての橋梁について、平成25年度に専門業者による点検を実施しており、当橋梁も安全は確認されている。高欄部分の経年劣化による塗装の剥がれ部分については、手作業による塗装を検討。

6. 阿蘇小・中学校児童生徒の通学路の安全確保について

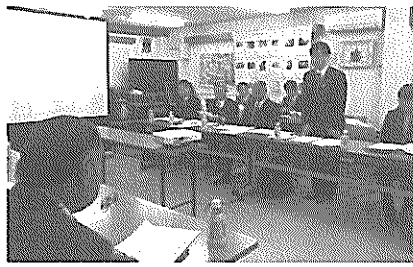
回答 市道米本44号線(旧県道千葉竜ヶ崎線)の反射鏡については、昨年度に通学路指導されている側の半面に設置しました。残り半面に

いても今後設置を考えている。車両の速度規制については、所轄の警察に要望を伝えます。

7. 道路境界線までの道幅拡張整備について

回答 道路用地の法面を削って道路を拡張することは、土留め等の整備を要することから困難であると考えられる。

路肩に堆積した土砂等の撤去については、今後可能な範囲において実施を考えている。



村上地区

平成28年10月2日(日) 福祉センター

1. 市道の街路樹整備

回答 国道16号勝田台団地入口から東に向かう坂の街路樹(プラタナス)に生育不良が発覚し危険で

あると判断して伐採しました。緊急的に復元は今年度はできませんが、今後復元について考え、樹種は交通等への弊害や害虫発生を恐れを考慮し低木及び中高木を対象に選定します。

2. 空き家・空きコナテナ

回答 情報提供があつた空き家は現地を確認し、適切な管理が行われていない場合には、所有者に適正管理の依頼を通知します。その後も改善が見られない場合は、再度の通知送付や所有者宅訪問等手段を替え適正管理を促します。空き家所有者の住所は資産税課保有の情報や法務局の不動産登記簿で確認します。

一般的に空き家の問題は草木の繁茂・ゴミ・防犯面・建物の安全等多岐にわたる。所有者の死亡や所在不明等のため所有地に不在で対応するまでに時間がかかります。

村上地区のコンテナの現状は「つる性植物」や「雑草」等が生い茂っていますので、当該地を市の「空き地に係る雑草

等の除去に関する条例」に基づいた指導の準備に入りました。

3. 市道U字側溝と樹の掃除と蓋掛け

回答 市は側溝清掃を定期的には実施していません。住民の皆様は清掃のご協力をいただき、集められた汚泥をその後市で回収しています。

著しい排水不良の箇所等は連絡があれば随時清掃を実施していきます。

貸与等で協力します。

5. 優季の街とさくらがわクリニック間交差点の交通安全施設設置

回答 当該交差点は一時停止の交通規制と道路隅切りで目視による安全確認が可能でありカーブミラーの設置は考えません。交差点通行の原則は目視による安全確認が義務です。

カーブミラーへの過信から目視を怠り一時停止をせず交差点に進入しての事故発生もありません。

県警察本部と八千代警察署及び市交通安全協会等と共同現地診断を実施しましたが、カーブミラーの設置の意見は出ませんでした。

なお、指摘の横断歩道の設置は再度八千代警察署に要望を伝えます。

市は自治会結成の気運が高まれば、説明に伺い支援します。

村上団地では市防犯組合連合会防犯指導員が巡回等で団地全体の防犯パトロールを行っています。

防犯ボランティア活動等の申し出があればパトロールグッズ

八千代台地区

平成28年10月9日(日) 八千代台自治会館

出席：自治会側は27名(自治会長14名、一般市民ほか13名)。市側は市長はじめ11名。冒頭大久保会長(北東自治会)から八千代台まちづくりプロジェクトについて、地方創生加速化交付金をいただき、6月に発足以来順調に進んでいる。市・都市計画課のご支援・ご協力に深く感謝している、など挨拶があつた。

以下自治会の要望事項と市の回答

(1) 八千代台東子供の森及び八千代台南市民の森(災害時一時避難場所でもあり)を将来に亘って存続できる方策を検討してほしい

回答 当該の二つの森は市民の森として都市計画決定されていない。都市決定された市民の森の用地取得を優先しており、都市決定を行っていない市民の森を都市計画決定することは考えていない。

(2) 消防車等緊急車両がスムーズに入れない狭隘な道路が多い。

回答 狭隘な幅員4m未満の道路については、沿道の家屋の建築行為(新築・増改築)の際に、道路中心線から2mまでの建築行為は禁止(セツトバック)。現在私道で公道として利用されている道路の市道への移管については、担当の土木管理課と協議が必要。

考えられる制度を使ってあるべき姿を示してほしい

回答 狭い幅員4m未満の道路については、沿道の家屋の建築行為(新築・増改築)の際に、道路中心線から2mまでの建築行為は禁止(セツトバック)。現在私道で公道として利用されている道路の市道への移管については、担当の土木管理課と協議が必要。

(3) 八千代台東口と西口を結ぶ地下通路について、景観に配慮して壁の再塗装・照明器具の取り換え及び防犯のための防犯カメラを設置してほしい

回答 地下通路の壁面は現段階で劣化は見られないが、今後計画的に補修を行う。照明器具は平成26年2月にLED蛍光灯に交換済みで照度も十分高いことを確認済み。防犯カメラは平成26年度に八千代市全体で20台の内10台を八千代台に設置(そのほか商店街で26台設置)。今後は5か年で50台増設(市全体)予定。東口ロータリーには設置済みで、西口ロータリーは間もなく設置予定。地下通路は低い位置の設置になり壊されるなどの危険性があるので設置は難しい。

(4) 高津川1号幹線の具体的浸水被害対策(案)の説明をしてほしい。

回答 北16丁目から大和田地区の浸水対策については、平成27年度に浸水被害総合計画を策定、現在国の補助事業として調整池の実設計中で、平成29年度から2年間で整備の予定。概要は大和田南小の校庭の地下に調整池を設置するもので、床上浸水を抑制。その後の対策は、平成31年度から3カ年程度で新しい雨水管を整備し、浸水被害を無くす計画。

(5) 市立保育園の老朽化について点検・調査の上改善し、定数増および再配置の検討もしてほしい



しい(北地区に保育園がない)。

回答 本市の公立保育園8園のうち八千代台には3園がある。老朽化対策は平成28年度に検討29年度に方針決定。定数増と配置については、「八千代市子ども子育て支援事業計画」に基づき整備を進める。なお、八千代台北には3つの私立保育園がある。

勝田台地区

平成28年10月23日(月) 勝田台会館

1. 都市計画道路3・4・12号線の交通対策。

①勝田台入口・16号線入口の渋滞対策

回答 国道16号線の交差点信号機の時間調整は困難。勝田台方面から国道16号線の2車線化は用地買収を含め財政的に困難である。

回答 勝田台駅入口は交差点間の距離が短く右折レーンの延長は難しい。

②渋滞に伴う、抜け道の交通安全対策

回答 渋滞を回避する為に抜け道の通行車両に対しては、看板等で注意喚起を行ってゆく。

③右折矢印信号設置要望。

勝田台交番前、大とね前循環バス通り共に右折時差式信号が判らない。

回答 所轄の八千代警察署にお伝えします。

2. 生活環境の改善を要望

①勝田台駅南口周辺にて、客引き営業が横行、パトロール強化と防犯カメラの増設をお願い。

回答 悪質な客引きを見かけた時は八千代警察に連絡を頂きたい。勝田台地区は5台設置した。新たに勝田台南口と北口に駅前ロータリーを映し出すカメラをまもなく増設する。

②国道16号線から勝田台南3丁目入口歩道は2本の電柱・支線・歩道橋があり歩道が狭い。横断歩道はあるが斜め横断が絶えず、傘が歩道橋に引っかけり危険。

回答 電柱の移動が横断歩道を4mから7mに拡幅を要望。

回答 現状が歩行困難と認識している。信号柱及び横断歩道の交通管理者の所管である八千代警察にご要望をお伝えします。

③コミュニティ道路の夜は暗くて危険、照明はLEDに変更、樹木の剪定を要望。

回答 LED化については早期導入に取り組んでいきたい。街路樹の剪定は3年毎に実施している。次回は29年秋の予定になっている。

3. 総合的な安全対策の実施を要望

①勝田台南部新造成地、みはる野田地方から勝田台駅に向かう乗用車に対し注意標識の設置を通路以外のエリアに拡大の要望。

回答 通勤時間帯の混雑時は、生活道路へ車両が多く入り込んでいる状況は確認している。注意標識は必要に応じて設置を考えている。

②85号線の30キロ速度規制(標識設置)と歩行者用の白線引きを要望。

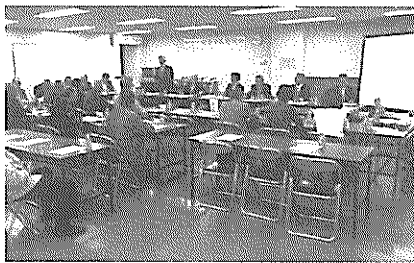
回答 速度制限は所轄八千代警察にお伝えします。区画線設置は道路幅が狭いため難しい。

③水道道路(3号線)の歩道改修工事のお願い。歩道の凹凸改修と一部電柱の移設を要望

回答 歩道改修は現時点では無い、電柱の移設は立替の際に適切な位置に指導します。

4. 勝田台駅南口にエレベーター設置と、路面の上り改札入口にスロープ設置を要望。

回答 エレベーター設置は新たな対応として、国交省の社会資本整備交付金を活用して整備を検討予定です。スロープの問題は最低15mの長さが必要、従って困難である。



自治会連合会役員会市政懇談会

平成29年1月24日(火) 福祉センター

1. 新川を中心とした八千代市観光開発について

①新川をどのように観光に活用していくのか。

回答 平成28年3月に策定した「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも「新川周辺のま

ちおこし」が魅力創出プロジェクトの1つとして位置づけており、新川は八千代市における貴重な観光資源であると考えております。

このため、千葉県と印旛沼流域の自治体が連携して印旛沼流域の一体的な活用を推進するための「かわまちづくり計画」に登録することとしたところであります。当該計画には、一里塚、水辺拠点の整備等といった内容を盛り込む予定としており、計画の進捗に併せ、印旛沼流域自治体と観光に関する地域間連携の推進を図ってまいります。

また、新川千本桜についても観光資源として更なる活用を図ってまいります。

②土手の草刈等の環境整備をしてほしい。

回答 現在、県及び市で実施している新川土手の草刈(遊歩道の両脇1メートル幅 年3回)について、回数や面積を増やすことは、難しいですが、「かわまちづくり計画」におけるハード整備を実施することになった場合は、県に対し景観に配慮した整備を

実施するよう協議します。

③やちよ農業交流センターに遊具の設置等、子どもの遊び場がほしい。

回答 以前にも指定管理者と協議を行った経緯はありましたが、当施設は、農業に対する市民の理解と関心を深めるとともに農業者の経営意欲の増進並びに知識及び技術の向上と、農業の振興を図る目的として設置された施設です。そして、芝生広場は大雨時の調整池機能を有しており、遊具の配置及び利用者の動線(人の動き)などの安全性や維持管理面に十分に配慮する必要があります。

ゆえに、遊具の設置には至っておりません。

今後、安全性に配慮した遊び場の提供について、引き続き指定管理者と協議してまいります。

④観光資源についてPRが不足しているか。

回答 平成26年3月に「やちよ観光ガイドブック」を発行し、市の観光資源についてPRを行っているところですが、今後、やちよ良いところ教え隊のリニューアルやSNS等を活用した情報発信により、更なるPRを行う予定です。

2. 通学路の交通安全の強化

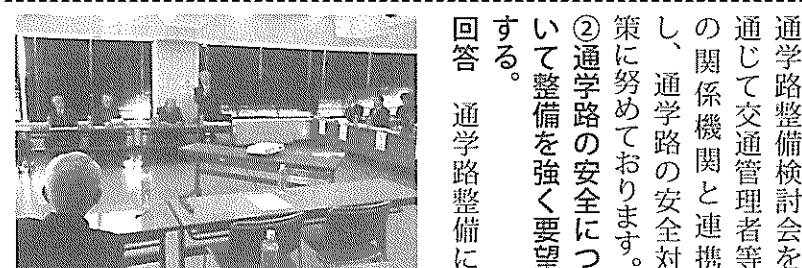
①市の考え方はどうか。

回答 通学路とは、児童生徒が通学のために利用する道路区間で、学校長又は教育委員会が指定したものです。学校への児童生徒の通学の流れを大きく分け、集中している区間を通学路、通学路に至るまでの道は、通学経路として区別しております。

各学校からの通学路整備要望を受け、通学路整備検討会を通じて交通管理者等の関係機関と連携し、通学路の安全対策に努めております。

②通学路の安全について整備を強く要望する。

回答 通学路整備に



ついでには、各小中学校からの通学路整備要望を受け、「八千代市通学路安全対策プログラム」に基づき、交通管理者等の関係機関と協議を行い、現地調査を行うなど、随時対処に努めております。今後、関係機関と連携し、計画的な通学路の安全対策を検討してまいります。

最初に今年度の「自治連だより」発行編集委員の方々に大変ご苦勞さまでした。お蔭さまで、2回の発行を無事に終わることができました。

さて、今年度の市政懇談会については、9月の下旬から11月にかけて各地区で開催され、1月の役員による市政懇談会で全て終わりました。各地区とも要望事項が絞り込まれて、2時間内で終わることができました。

全地区的に見ますと、道路・交通関係、特に通学路の安全確保、また街路樹の整枝等の要望が多く見られました。それに、各地区の懇談会に出席した私

編集後記

の率直な感想を申し上げますと、どの地域の問題に真剣に取り組んでいる会員皆さんの姿勢を拝見して熱いものを感じました。

市政懇談会は、行政側と共に地域の問題を解決する話し合いの場として、自治会連合会が主催する中心的な行事となっております。

今後とも、ますます充実した内容にして会員皆さんの利便に供したいと思っております。

なお、紙面の関係上各地区の要望事項、回答について、全ての内容を記載できませんので、詳細につきましては各自治会長に問い合わせ頂きたいと思っております。

末筆になります。が、今年度も小久保製水冷蔵株式会社様の企業様に広告の掲載にご協力頂きまして、無事に「自治連だより」を発行することができました。

ここに紙面にて、あらためて深くお礼と感謝を申し上げます。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。